

<面接試験について>

サクセス外語アカデミー

★面接の種類(型式)

(1)個人面接

受験者一人に対して、主催者側の担当者が応対する形式。コミュニケーションをとりながら、受験者の能力や考え方を測る試験で、積極的に受け答えし、明るく爽やかなイメージをもって面接官と接するのがよい。

(2)集団面接

受験者数人と主催者側の担当複数名が行う面接試験。質問内容は問題提起型が多く、その問題に一人ずつ答えていく。個人面接と異なり、面接官は求職者同士の比較ができ、評価しやすい。自己アピール・積極性・協調性などが見られる。

(3)集団討議面接

一つのテーマを作り、受験者数人で討論させる面接試験。人数は基本的には5人前後。自分の考えや意見をうまく表現出来たか、などを見られる。自分の意見を述べることも大事ではあるが、他人の意見を聴くことも忘れてはならない。面接のポイントでもある。自分の意見をしっかりと述べ、同時に、他人の意見もしっかり聴く。素養としての常識でもある。

★面接の基本要領(ポイント)

(1)Identification (本人確認)

受験者の氏名、生年月日、勤務先(学籍)、住所などを質問をとおして確認するので、しっかりと正確に答える。

(2)Personal Data(自分のこと)

家族、趣味、食べ物、スポーツ、生活環境、仕事(学業)などについて、いつでも答えられるように準備しておく。

(3)受験(応募)の動機、目的、目標

面接の本体部分でもっとも大事な部分(内容)となる。
上記(1)(2)とも共通することだが、

*簡潔

*明瞭

*印象(インパクト)

を念頭において、しっかりと「自己アピール」をする。その際に、特に「個人的」な経験や見聞を交えて「動機」や「目標」に結びつければより効果的である。